

三好達治

—ふるさと文学館コレクション展—

ふくいのお宝

中野重治

高見順

水上勉

津村節子

平成30年4月21日(土)～6月24日(日)

観覧料/無料

休館日/月曜日(4月30日は開館)、5月24日(木)

主催/福井県ふるさと文学館

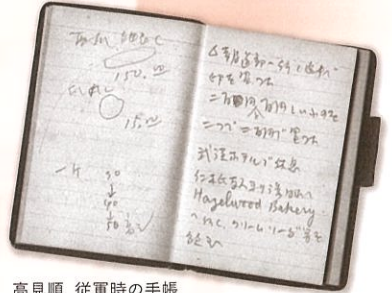


福井を代表する作家 三好達治、中野重治、高見順、水上勉、津村節子の5人は、日本の近現代文学を代表する作家でもあります。詩集『測量船』が人気を博し、昭和を代表する詩人と呼ばれた三好達治。政治と文学の問題に挑み続けた中野重治。戦前・戦後に生きた人々を描き「最後の文士」と評された高見順。社会の底辺で生きる人々を描いた直木賞作家・水上勉。女性の心情を細やかに描き、芥川賞を受賞した津村節子。これら5人の作家とその作品の数々は、まさに福井が誇る宝です。

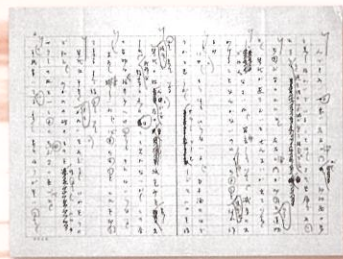
本展では、自筆原稿や愛用品、執筆関連資料など、開館3周年を迎えたふるさと文学館がこれまでに収集してきた5人に関する資料を一堂に展示し、その業績と作品の魅力を改めて紹介します。5人の豊かな物語世界と、その背景にある創作への情熱、ふるさと福井への想いを知っていただければ幸いです。



三好達治愛用のカバン



高見順 従軍時の手帳



津村節子「炎の舞い」原稿



水上勉「父と子」挿絵(画:司修)



中野重治
『文学者に就て』について 原稿

三好達治 [1900-1964]

詩人。1944年から5年間、三国に滞在。『故郷の花』『砂の砦』などを発表。三国高校や大野高校の校歌、県民歌を作詞。

中野重治 [1902-1979]

小説家。高塚村(現・坂井市)生まれ。自身の少年時代を題材にした『梨の花』により読売文学賞受賞。

高見 順 [1907-1965]

小説家。三国町(現・坂井市)生まれ。故郷を詠った詩「荒磯」が収録された『死の淵より』で野間文芸賞受賞。

水上 勉 [1919-2004]

小説家。本郷村(現・おおい町)生まれ。『越前竹人形』や『若狭幻想』など、福井を描いた作品を数多く発表。

津村節子 [1928-]

小説家。福井市生まれ。『遅咲きの梅』『花がたみ』『絹扇』など福井の女性を描いたふるさと5部作を発表。

関連イベント

「ふくいのお宝」を聴こう! 朗読CD鑑賞会

アナウンサー 加賀美幸子氏(元NHK)が朗読した5人の作品を味わいます。

- 〈日 時〉4月21日(土) ▶ 三好達治
30日(月休) ▶ 中野重治
5月12日(土) ▶ 高見 順
27日(日) ▶ 水上 勉
6月 9 日(土) ▶ 津村節子
11:00~11:30

〈会 場〉ふるさと文学館 映像ルーム

〈定 員〉30名(当日先着)

〈参加費〉無料

同時開催

「幕末明治福井150年博」関連事業 幕末の福井を描いた小説

幕末に活躍した松平春嶽や由利公正、橋本左内など福井ゆかりの偉人を描いた小説を紹介します。

〈会 期〉4月14日(土)~6月27日(水)

〈会 場〉ふるさと文学館 プロログゾーン

山本一力氏講演会

直木賞を受賞した時代小説家・山本一力氏に創作秘話や作家生活などについて語っていただきます。

〈会 期〉6月17日(日) 14:00~15:30

〈会 場〉県立図書館 多目的ホール

〈定 員〉150名(要申込)

〈参加費〉無料

申込開始
4/14

クイズラリー開催

展示室にあるクイズを解いて、
『オリジナルグッズ』をゲットしよう!
会期中、文学館カウンターで受付。

南部くまこ氏文学カフェ

福井市出身で『聖クロス女学院物語』などの若者向け小説を描いている南部くまこ氏が少女小説の魅力をお話します。

〈日 時〉5月19日(土) 14:00~15:30

〈会 場〉県立図書館 研修室

〈定 員〉30名(要申込)

〈参加費〉250円(飲み物代)

申込
受付中



〒918-8113 福井県福井市下馬町 51-11 TEL 0776-33-8866 FAX 0776-33-8861
E-mail bungakukan@pref.fukui.lg.jp HP http://www.library-archives.pref.fukui.jp/

アクセス

- フレンドリーバス(無料) ● JR福井駅東口バスターミナルから約15分
路線バス ● JR福井駅西口交通広場5番のりばから市内バス(62系統・一乗谷東郷行き)約12分
自動車 ● 北陸自動車道福井インターより約15分 国道8号線板垣交差点を東に折れ約900m

